

## クイック スタート ガイド



## Cisco Unity Connection Mini Inbox クイック スタート ガイド (リリース 9.x)

[Cisco Unity Connection Mini Web Inbox \(リリース 9.x\)](#) 2

[Cisco Unity Connection Mini Web Inbox について](#) 2

[Cisco Unity Connection Mini Web Inbox の互換性マトリクス](#) 6

[Mini Web Inbox のコントロール \(コンピュータの場合\)](#) 7

[Mini Web Inbox のコントロール \(モバイルの場合\)](#) 8

[\[次へ \(Next\)\] および \[前へ \(Previous\)\] オプション](#) 9

[\[再生 \(Play\)\] オプション](#) 9

[\[返信 \(Reply\)\] オプション](#) 9

[\[全員に返信 \(Reply All\)\] オプション](#) 13

[\[転送 \(Forward\)\] オプション](#) 17

[\[未開封にする \(Mark Unread\)\] オプション](#) 21

[\[削除 \(Delete\)\] オプション](#) 22

[\[サインアウト \(Sign Out\)\] オプション](#) 24

[Connection Mini Web Inbox でサポートされるメッセージの種類に関する注意事項](#) 24

[制限事項](#) 24

# Cisco Unity Connection Mini Web Inbox (リリース 9.x)

発行日 : 2012/06/15

## Cisco Unity Connection Mini Web Inbox について

Cisco Unity Connection では、エンドユーザへの新しいボイス メッセージについて、SMTP ベースの HTML 通知を送信できます。これらの通知は、SMTP を介して、電子メールに組み込まれた HTML 形式で送信できます。管理者は、ユーザにテンプレートを割り当てることも、ユーザがテンプレートを選択できるようにすることもできます。ユーザは、カスタマイズされたアイコン、ヘッダー、フッター、および Cisco Unity Connection Mini Web Inbox へのリンクを組み込むことができる HTML 通知を受信するための柔軟性が得られます。

ユーザは、次の通知テンプレートの種類に基づいて、通知を取得できます。

- HTML テキストと Connection Mini Web Inbox へのリンクを組み込んだテンプレート
- カスタマイズされたアイコン、メッセージ ステータス (MWI、メッセージの状態) を組み込んだテンプレート
- ヘッダー、フッター、ロゴなどのテキスト/画像を組み込むことのできるテンプレート

Connection Mini Web Inbox は、ユーザがコンピュータまたはモバイル デバイス/タブレットでボイス メッセージを再生できるプレーヤーです。Connection Mini Web Inbox では、電話機またはコンピュータを使用して、ボイス メッセージを再生、返信、全員に返信、転送、または削除できます。Mini Web Inbox にアクセスするには、電子メール通知に表示されているリンクをクリックする必要があります。

コンピュータ版とモバイル版の HTML 通知では、非プラグイン ベースの Web 電子メール クライアントと、Microsoft Outlook や IBM Lotus Notes などのデスクトップ電子メール クライアントの両方をサポートしています。

モバイルの場合、Connection Mini Web Inbox は、iPhone のすべてのネイティブ ブラウザ上で、電話の録音および再生 (TRAP) 接続を介してサポートされています。HTML 通知にアクセスして Connection Mini Web Inbox を起動する場合は、モバイル デバイスのネイティブ ブラウザからのみ起動することを推奨します。電子メール クライアントや他の Web ブラウザの使用は推奨されません。

Connection Mini Web Inbox は特定の URL パラメータを取得するため、常に電子メール通知から開く必要があります。



- 
- (注) Connection Mini Web Inbox にアクセスするには、企業ネットワークに接続しているか、バーチャルプライベート ネットワーク (VPN) を介して企業ネットワークに接続する必要があります。MWI ステータス、メッセージ ステータス、カスタム グラフィックを含む電子メール通知の内容は、ユーザが企業のネットワーク上にあるか、VPN を使用して企業のネットワークに接続されている場合、認証モードまたは非認証モードを介して表示されます。
-

## Cisco Unity Connection Mini Web Inbox での IPv6 および IPv4 モードのサポート

SMTP 発信プロキシは IPv4 モードでのみサポートされています。したがって、Cisco Unity Connection は電子メールサーバに HTML 通知を送信する際、IPv4 モードの SMTP のみを使用します。管理者は HTML 通知が IPv4 で動作することを確認する必要があります。

管理者とユーザは IPv4 モードと IPv6 モードのどちらでも、サポート対象の電子メールクライアントで通知を受信してボイスメッセージを再生できます。HTML 電子メールとして送信された Connection Mini Web Inbox の URL は、DNS サーバで設定された DNS エントリに応じて、IPv6 モードまたは IPv4 モードで開くことができ、Cisco Unity Connection を IPv6 または IPv4 で解決できます。



---

(注) コンピュータ版の Connection Mini Web Inbox は IPv4 と IPv6 の両方のモードをサポートしています。ただし、モバイル版の Connection Mini Web Inbox は IPv4 モードしかサポートしていません。IPv6 アドレスの設定方法については、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/upgrade/guide/9xcucrug051.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/upgrade/guide/9xcucrug051.html) を参照してください。

---

次のスクリーンキャプチャは、コンピュータ版の Connection Mini Inbox です。



---

(注) ローカルコンピュータを使用してセキュアメッセージを再生している場合や、Cisco Unity Connection の管理画面の [サービスクラス (Class of Service)] ページにある [セキュアメッセージング (Require Secure Messaging)] フィールドで [プライベート (Private)] オプションを選択している場合、「このメッセージはセキュアのマークが付いています。電話の再生に切り替えて、もう一度試してください。 (You must play such voice message using the phone playback and record functionality)」という警告メッセージが表示されます。

---

次のスクリーンキャプチャは、モバイル版の Connection Mini Inbox です。



(注) モバイルビューを縦向きから横向きに変更した場合、Mini Web Inbox 全体を表示するには、ダブルタップして Connection Mini Web Inbox のウィンドウを復元する必要があります。

### Connection Mini Web Inbox の必須作業

設定手順		関連項目およびマニュアル
ステップ 1	Connection Mini Web Inbox の互換性マトリクスを確認して、必要なブラウザとプラットフォームを準備しておきます。	<a href="#">互換性マトリクス</a>
ステップ 2	Connection Mini Web Inbox からボイスメッセージにアクセスできるように、署名済みの SSL 証明書がインストールされていることを確認します。	Cisco Unity Connection での信頼できる証明書の設定方法の詳細については、『System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 9.x』の「 <a href="#">Securing Cisco Unity Connection Administration, Cisco PCA, and IMAP Email Client Access to Cisco Unity Connection 9.x</a> 」の章を参照してください。このドキュメントは、 <a href="http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsagx.html">http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsagx.html</a> から入手可能です。

設定手順	関連項目およびマニュアル	
ステップ 3	<p>ユーザワークステーションが Connection mini Web Inbox へアクセスできるように設定されていることを確認します。</p>	<p>Connection Mini Web Inbox の設定方法の詳細については、『User Workstation Setup Guide for Cisco Unity Connection』の「<a href="#">Configuring an Email Account to Access Cisco Unity Connection 9.x Voice Messages</a>」の章にある「Configuring Cisco Unity Connection 9.x for Cisco Unity Connection Mini Web Inbox」の項を参照してください。このドキュメントは、<a href="http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/user_setup/guide/9xcucuwsx.html">http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/user_setup/guide/9xcucuwsx.html</a> から入手可能です。</p>
ステップ 4	<p>更新後の Connection Mini Web Inbox を表示するには、Internet Explorer で次の手順を実行する必要があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 Internet Explorer を開き、[ツール (Tools) ]を開きます。</li> <li>2 [インターネットオプション (Internet Options) ]の [閲覧の履歴 (Browsing History) ]セクションで、[設定 (Settings) ]をクリックします。</li> <li>3 [インターネット一時ファイルと履歴の設定 (Temporary Internet Files and History Settings) ]ウィンドウで、[保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認 (Check the newer version of stored pages) ]セクションにある [Webサイトを表示するたびに確認する (Every time I visit the webpage) ]を選択します。</li> <li>4 [OK] をクリックします。</li> </ol>	

設定手順		関連項目およびマニュアル
ステップ 5	<p>メッセージに対して返信または転送を行うときに、Connection Mini Web Inbox で [録音開始 (Start Recording)] を初めてクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウが表示されます。次の操作を行ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow)] を選択します。</li> <li>2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで [設定を保存 (Remember)] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] のプロンプトが表示されないようにします。</li> <li>3 [閉じる (Close)] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウを閉じます。</li> </ol>	

## Cisco Unity Connection Mini Web Inbox の互換性マトリクス

Connection Mini Web Inbox でサポートされるオペレーティング システムとブラウザの詳細については、「[Compatibility Matrix for Cisco Unity Connection Mini Web Inbox](#)」を参照してください。

Cisco Unity Connection Mini Web Inbox を操作する場合は、ブラウザの互換性に関する次の内容を考慮してください。

- コンピュータでの音声の再生
  - Mozilla Firefox 10 では、HTML 5 Audio (.wav 形式) を使用して Cisco Unity Connection Mini Web Inbox のボイス メッセージを再生します。
  - Internet Explorer 8、9、および Mozilla Firefox 3.6 でボイス メッセージを再生するには、互換性のある Quick Time プラグインが必要です。
- コンピュータでの音声の録音

° Internet Explorer 8、Internet Explorer 9、Mozilla Firefox 3.6、および Mozilla Firefox 10 では、互換性のある Adobe Flash Player が必要です。

以下のモバイルマトリクスは、モバイル機器と、HTML 通知機能がすべてサポートされるモバイルブラウザを示しています。

モバイル名	サポートされるブラウザ
iPhone 3s (IOS バージョン 4.3 以上)	ネイティブブラウザがサポートされています。
iPhone 4、4S (IOS バージョン 5.x)	ネイティブブラウザがサポートされています。

## Mini Web Inbox のコントロール (コンピュータの場合)



1	サインイン時に使用したアカウントが表示されます。
2	Connection Mini Web Inbox からサインアウトします。
3	Connection Web Inbox のメッセージを開きます。
4	Mini Web Inbox に関する情報を表示します。
5	メッセージにプライベートのマークが付けられていることを示します。
6	メッセージにセキュアのマークが付けられていることを示します。
7	コンピュータのマイクとスピーカー、または他のデフォルトのオーディオデバイスを使用して、オーディオを再生します。
8	Connection は、このテキスト ボックスに入力された内線番号に電話をかけて、録音または音声の再生を実行します。ユーザは、ハンドセットまたはスピーカーフォンを使用して音声を録音したり、聞き取ったりすることができます。



9	未開封メッセージの数が表示されます。
10	次および前に移動する機能です。
11	音声の再生音量を変更します。
12	送信者のアカウント名が表示されます。
13	メッセージの再生を開始する場合に、この再生ボタンをクリックします。
14	メッセージに緊急のマークが付けられていることを示します。

## Mini Web Inbox のコントロール（モバイルの場合）

次のスクリーンキャプチャは、モバイル版の Connection Mini Web Inbox です。



1	サインイン時に使用したアカウントが表示されます。
2	Connection Mini Web Inbox からサインアウトします。
3	Connection Mini Web Inbox に関する情報を表示します。
4	メッセージにプライベートのマークが付けられていることを示します。
5	メッセージにセキュアのマークが付けられていることを示します。
6	Connection は、このテキスト ボックスに入力された内線番号に電話をかけて、録音または音声の再生を実行します。ユーザは、ハンドセットまたはスピーカフォンを使用して音声を録音したり、聞き取ったりすることができます。
7	未開封メッセージの数が表示されます。



8	次および前に移動する機能です。
9	音声の再生音量を変更します。
10	メッセージを削除する場合にクリックします。
11	特定のメッセージを未開封にする場合にクリックします。
12	すべての受信者に返信する場合にクリックします。
13	送信者に返信する場合にクリックします。
14	送信者のアカウント名が表示されます。
15	メッセージの再生を開始する場合に、この再生ボタンをクリックします。
16	メッセージに緊急のマークが付けられていることを示します。

## [次へ (Next) ] および [前へ (Previous) ] オプション

次および前に移動する機能は、受信トレイで使用できる既存のボイス メッセージの間だけを移動する場合に使用します。次および前に移動する機能を使用して移動している場合は、ボイス メッセージは自動再生されません。この機能はコンピュータ版でもモバイル版でも使用できます。リストの先頭または末尾まで移動すると、メッセージがそれ以上ないことを知らせる警告メッセージが表示されます。

ユーザが任意のメッセージを削除しても、受信トレイで使用できるメッセージ間の移動は、そのまま **Connection Mini Web Inbox** を使用して実行できます。このとき、[**Connection Mini Web Inbox**] ウィンドウが更新されて [元に戻す (Undelete) ] オプションが表示されます。ユーザが次または前のメッセージへ移動すると、削除したメッセージはリストから削除されます。ユーザが手動でブラウザを更新したり、電子メールから通知リンクを再度開いたりすると、そのユーザは次および前に移動する機能を使用できなくなるため注意してください。

## [再生 (Play) ] オプション

ユーザは、電子メール通知に記された **Connection Mini Web Inbox** を起動するためのハイパーリンクをクリックして、通知されたボイス メッセージにアクセスします。メッセージ通知からミニプレーヤーが起動されると、**Connection Mini Web Inbox** は通知されたボイス メッセージを自動再生します。ユーザがメッセージを再生すると、添付された転送メッセージも続けて再生されます。ボイス メッセージの再生後、**Connection Mini Web Inbox** の未開封メッセージの数が自動更新されます。

ボイス メッセージの再生中は、[返信 (Reply) ]、[全員に返信 (Reply all) ]、[削除 (Delete) ]、[未開封にする (Mark Unread) ] など、他のメッセージアクション ボタンはすべて無効になります。ボイス メッセージの再生中にユーザが実行できる操作は、一時停止と停止だけです。

## [返信 (Reply) ] オプション

ユーザは次に示すいずれかのアクションを実行して、ボイス メッセージに返信できます。

- 電子メール通知に表示されている [返信 (Reply) ] リンクをクリックします。
- コンピュータから Connection Mini Web Inbox にアクセスしている場合は、[コンピュータ (Computer) ] ボタンから返信します。
- コンピュータ版またはモバイル版の Connection Mini Web Inbox の [電話 (Phone) ] ボタンから全員に返信します。

外部の発信者がボイス メッセージを残した場合は、ユーザに [返信 (Reply) ] オプションが表示されません。

図 1: [返信 (Reply) ] ウィンドウ (コンピュータの場合)



図 2: [返信 (Reply) ] ウィンドウ (モバイルの場合)



ユーザは、メッセージの再生時に選択したオプションに応じて、コンピュータのオプションから録音するか、電話の録音および再生機能を使用して、ボイス メッセージに返信できます。メッセージへの返信中にコンピュータ上で [コンピュータ (Computer) ] と [電話 (Phone) ] のオプションを切り替える場合、ユーザは Connection Mini Web Inbox のメインウィンドウに戻って、[コンピュータ (Computer) ] または [電話 (Phone) ] のオプションを選択し直す必要があります。[コンピュータ (Computer) ] または [電話 (Phone) ] のオプションの切り替えは、[返信 (Reply) ] ウィンドウから実行できません。また、この切り替えは、コンピュータとモバイルでボイス メッセージが再生されていない場合に実行できます。

#### 自動継承のプロパティ

返信されたメッセージは、元のメッセージの緊急、セキュア、プライベートのプロパティを自動的に継承します。元のメッセージがプライベート、セキュア、またはプライベートかつセキュアであった場合、返信されたメッセージも同じ

種類になります。ユーザは、Connection Mini Web Inbox からプライベートおよびセキュアのプロパティを編集したり、指定したりすることはできません。



---

(注) MACOSでの録音は、電話の録音および再生機能を使用した場合に限りサポートされます。コンピュータ ベースの録音はサポートされていません。

---

## コンピュータの録音機能を使用してボイス メッセージに返信するには

PC 版の Connection Mini Web Inbox は、コンピュータのマイクとスピーカー、または他のデフォルトのオーディオ デバイスを使用して再生および返信する、[コンピュータ (Computer) ] オプションをサポートしています。モバイル版の Connection Mini Web Inbox にアクセスしている場合、モバイルベースのミニプレーヤーは電話の録音および再生機能しかサポートしていないため、[コンピュータ (Computer) ] オプションを使用できません。

### 手順

- 
- ステップ 1** 電子メール通知に記された [返信 (Reply) ] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [返信 (Reply) ] ボタンをクリックします。[メッセージへの返信 (Reply to Message) ] ウィンドウが開きます。
- メッセージプロパティとともに表示される [宛先 (To) ] および [件名 (Sub) ] フィールドには、親ボイスメッセージから継承された内容が入力されます。ユーザがこれらのフィールドを追加または編集することはできません。
- (注) [Ccの追加 (Add CC) ] と [Bccの追加 (Add BCC) ] のオプションは Connection Mini Web Inbox から利用できないため、これらのオプションを使用する場合、ユーザは Cisco Unity Connection Web Inbox を使用する必要があります。
- ステップ 2** [記録の開始 (Start Recording) ] をクリックします。
- (注) 初めて [録音開始 (Start Recording) ] をクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings) ] ウィンドウが表示されます。
- 1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings) ] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow) ] を選択します。
  - 2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings) ] ウィンドウで [設定を保存 (Remember) ] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings) ] のプロンプトが表示されないようにします。
  - 3 [閉じる (Close) ] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings) ] ウィンドウを閉じます。
- ステップ 3** ボイス メッセージを録音し、完了したら [録音停止 (Stop Recording) ] をクリックします。録音時間がウィンドウに表示されます。
- (注) ユーザは録音したメッセージを再生することも、必要に応じてメッセージを録音し直すこともできますが、以前に録音したメッセージは上書きされます。

**ステップ 4** [送信 (Send) ]をクリックしてメッセージを送信します。メッセージの元の件名に「RE:」を付けて、ボイスメッセージが受信者に送信されます。

---

## 電話の録音および再生機能を使用してボイスメッセージに返信するには

コンピュータとモバイルの両方で利用できる[電話 (Phone) ]オプションを使用して、ボイスメッセージに返信できます。

### 手順

---

**ステップ 1** 電子メール通知に記された[返信 (Reply) ]リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の[返信 (Reply) ]ボタンをクリックします。[メッセージへの返信 (Reply to Message) ]ウィンドウが開きます。メッセージプロパティとともに表示される[宛先 (To) ]および[件名 (Sub) ]フィールドには、親ボイスメッセージから継承された内容が入力されます。ユーザがこれらのフィールドを追加または編集することはできません。

(注) [Ccの追加 (Add CC) ]と[Bccの追加 (Add BCC) ]のオプションは Connection Mini Web Inbox から利用できないため、これらのオプションを使用する場合、ユーザは Cisco Unity Connection Web Inbox を使用する必要があります。

**ステップ 2** [電話 (Phone) ]をクリックし、HTML 通知の外線番号についてユーザごとに行われた設定に応じて、編集可能な番号を入力するか、自動入力された番号を使用します。ここで入力する番号は E.164 に準拠する必要があります。

さらに、一部の番号をブロックする規制ルールが管理者によって設定されていないかどうか確認します。規制ルールの詳細については、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag110.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag110.html) を参照してください。

- (注)
- PCA からモバイル番号を編集する権限を管理者から与えられている場合、ユーザは電話番号または内線番号を編集できます。設定の更新の詳細については、『User Guide for the Cisco Unity Connection Messaging Assistant Web Tool』の「[Managing Message Notification](#)」の章を参照してください。このドキュメントは、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/user/guide/assistant/b\\_9xcucugasst.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/user/guide/assistant/b_9xcucugasst.html) から入手可能です。
  - 管理者が設定した電話番号がなく、さらに PCA からモバイル番号を編集する権限がユーザに与えられていない場合は、「コールバックの電話番号が設定されていません。管理者にお問い合わせください。(Callback number has not been assigned. Please contact administrator)」というメッセージが表示されます。

**ステップ 3** [記録の開始 (Start Recording) ]をクリックします。

(注) 初めて [録音開始 (Start Recording)] をクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウが表示されます。

- 1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow)] を選択します。
- 2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで [設定を保存 (Remember)] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] のプロンプトが表示されないようにします。
- 3 [閉じる (Close)] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウを閉じます。

**ステップ 4** ボイス メッセージを録音し、完了したら [録音停止 (Stop Recording)] をクリックします。録音時間がウィンドウに表示されます。

(注) ユーザは録音したメッセージを再生することも、必要に応じてメッセージを録音し直すこともできますが、以前に録音したメッセージは上書きされます。

**ステップ 5** [送信 (Send)] をクリックしてメッセージを送信します。メッセージの元の件名に「RE:」を付けて、ボイス メッセージが受信者に送信されます。

---

## [全員に返信 (Reply All)] オプション

Connection Mini Web Inbox では、ユーザは次に示すいずれかのアクションを実行して、ボイスメッセージの送受信者全員に返信できます。

- 電子メール通知に表示されている [全員に返信 (Reply all)] リンクをクリックします。
- コンピュータから Connection Mini Web Inbox にアクセスしている場合は、[コンピュータ (Computer)] ボタンから返信します。
- コンピュータ版またはモバイル版の Connection Mini Web Inbox の [電話 (Phone)] ボタンから全員に返信します。

外部の発信者がボイスメッセージを残した場合は、ユーザーに[全員に返信 (Reply All)] オプションが表示されません。

図 3: [全員に返信 (Reply All)] ウィンドウ (コンピュータの場合)



図 4: [全員に返信 (Reply All)] ウィンドウ (モバイルの場合)



ユーザーは、メッセージの再生時に選択したオプションに応じて、コンピュータのオプションから録音するか、電話の録音および再生機能を使用して、ボイスメッセージに返信できます。メッセージへの返信中にコンピュータ上で [コンピュータ (Computer)] と [電話 (Phone)] のオプションを切り替える場合、ユーザーは Connection Mini Web Inbox のメインウィンドウに戻って、[コンピュータ (Computer)] または [電話 (Phone)] のオプションを選択し直す必要があります。[コンピュータ (Computer)] または [電話 (Phone)] のオプションの切り替えは、[返信 (Reply)] ウィンドウから実行できません。また、この切り替えは、コンピュータとモバイルでボイスメッセージが再生されていない場合に実行できます。

#### 自動継承のプロパティ

返信されたメッセージは、元のメッセージの緊急、セキュア、プライベートのプロパティを自動的に継承します。元のメッセージがプライベート、セキュア、またはプライベートかつセキュアであった場合、返信されたメッセージも同じ種類になります。ユーザーは、Connection Mini Web Inbox からプライベートおよびセキュアのプロパティを編集したり、指定したりすることはできません。



(注) MACOS での録音は、電話の録音および再生機能を使用した場合に限りサポートされます。コンピュータベースの録音はサポートされていません。



## コンピュータの録音機能を使用してボイスメッセージに対する[全員に返信 (ReplyAll)] リンクを使用するには

PC 版の Connection Mini Web Inbox は、コンピュータのマイクとスピーカー、または他のデフォルトのオーディオデバイスを使用してボイス メッセージの受信者全員に返信する、[コンピュータ (Computer)] オプションをサポートしています。モバイル版の Connection Mini Web Inbox にアクセスしている場合、モバイル ベースのミニプレーヤーは電話の録音および再生機能しかサポートしていないため、[コンピュータ (Computer)] オプションを使用できません。

### 手順

---

**ステップ 1** 電子メール通知に記された [全員に返信 (Reply all)] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [全員に返信 (Reply all)] ボタンをクリックします。[メッセージへの返信 (Reply to Message)] ウィンドウが開きます。

メッセージプロパティとともに表示される [宛先 (To)] および [件名 (Sub)] フィールドには、親ボイスメッセージから継承された内容が入力されます。ユーザがこれらのフィールドを追加または編集することはできません。[Cc] および [Bcc] フィールドへの入力、実際のメッセージから継承されません。

(注) [Ccの追加 (Add CC)] と [Bccの追加 (Add BCC)] のオプションは Connection Mini Web Inbox から利用できないため、これらのオプションを使用する場合、ユーザは Cisco Unity Connection Web Inbox を使用する必要があります。

**ステップ 2** [記録の開始 (Start Recording)] をクリックします。

初めて [録音開始 (Start Recording)] をクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウが表示されます。

- 1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow)] を選択します。
- 2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで [設定を保存 (Remember)] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] のプロンプトが表示されないようにします。
- 3 [閉じる (Close)] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウを閉じます。

**ステップ 3** ボイス メッセージを録音し、完了したら [録音停止 (Stop Recording)] をクリックします。録音時間がウィンドウに表示されます。

(注) ユーザは録音したメッセージを再生することも、必要に応じてメッセージを録音し直すこともできます。以前に録音したメッセージは上書きされます。

**ステップ 4** [送信 (Send)] をクリックしてメッセージを送信します。メッセージの元の件名に「RE:」を付けて、ボイスメッセージが受信者に送信されます。

---



## 電話の録音および再生機能から [全員に返信 (Reply All)] を使用するには

コンピュータとモバイルの両方で利用できる [電話 (Phone)] オプションを使用して、ボイスメッセージに返信できます。

### 手順

**ステップ 1** 電子メール通知に記された [全員に返信 (Reply all)] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [全員に返信 (Reply all)] ボタンをクリックします。[メッセージへの返信 (Reply to Message)] ウィンドウが開きます。

メッセージプロパティとともに表示される [宛先 (To)] および [件名 (Sub)] フィールドには、親ボイスメッセージから継承された内容が入力されます。ユーザがこれらのフィールドを追加または編集することはできません。[Cc] および [Bcc] フィールドへの入力、実際のメッセージから継承されません。

(注) [Ccの追加 (Add CC)] と [Bccの追加 (Add BCC)] のオプションは Connection Mini Web Inbox から利用できないため、これらのオプションを使用する場合、ユーザは Cisco Unity Connection Web Inbox を使用する必要があります。

**ステップ 2** [電話 (Phone)] をクリックし、HTML 通知の外線番号についてユーザごとに行われた設定に応じて、編集可能な番号を入力するか、自動入力された番号を使用します。ここで入力する番号は E.164 に準拠する必要があります。

さらに、一部の番号をブロックする規制ルールが管理者によって設定されていないかどうか確認します。規制ルールの詳細については、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag110.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag110.html) を参照してください。

- (注)
- PCA からモバイル番号を編集する権限を管理者から与えられている場合、ユーザは電話番号または内線番号を編集できます。設定の更新の詳細については、『User Guide for the Cisco Unity Connection Messaging Assistant Web Tool』の「[Managing Message Notification](#)」の章を参照してください。このドキュメントは、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/user/guide/assistant/b\\_9xcucugasst.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/user/guide/assistant/b_9xcucugasst.html) から入手可能です。
  - 管理者が設定した電話番号がなく、さらに PCA からモバイル番号を編集する権限がユーザに与えられていない場合は、「コールバックの電話番号が設定されていません。管理者にお問い合わせください。(Callback number has not been assigned. Please contact administrator)」というメッセージが表示されます。

**ステップ 3** [記録の開始 (Start Recording)] をクリックします。

(注) 初めて [録音開始 (Start Recording)] をクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウが表示されます。

- 1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow)] を選択します。
- 2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで [設定を保存 (Remember)] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] のプロンプトが表示されないようにします。
- 3 [閉じる (Close)] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウを閉じます。

- ステップ4** ボイスメッセージを録音し、完了したら [録音停止 (Stop Recording)] をクリックします。録音時間がウィンドウに表示されます。
- (注) ユーザは録音したメッセージを再生することも、必要に応じてメッセージを録音し直すこともできます。以前に録音したメッセージは上書きされます。
- ステップ5** [送信 (Send)] をクリックしてメッセージを送信します。メッセージの元の件名に「RE:」を付けて、ボイスメッセージが受信者に送信されます。
- 

## [転送 (Forward)] オプション

ユーザは次に示すいずれかのアクションを実行して、ボイスメッセージを転送したり、既存のメッセージに導入部またはメッセージを追加したりできます。

- 電子メール通知に表示されている [転送 (Forward)] リンクをクリックします。
- コンピュータから Connection Mini Web Inbox にアクセスしている場合は、[コンピュータ (Computer)] ボタンからメッセージを転送します。

- コンピュータ版またはモバイル版の Connection Mini Web Inbox の [電話 (Phone) ] ボタンからメッセージを転送します。

図 5: 転送 (Forward) ]ウィンドウ (コンピュータの場合)

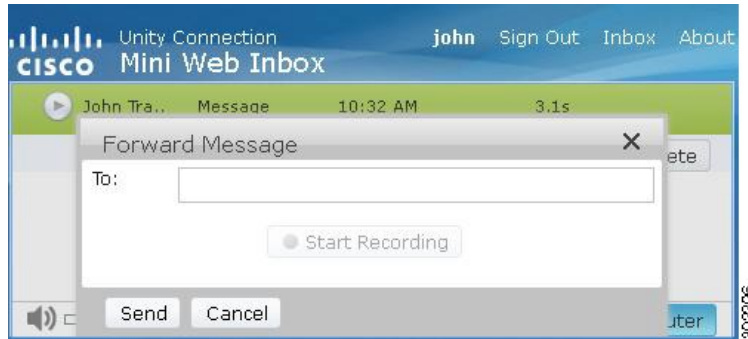
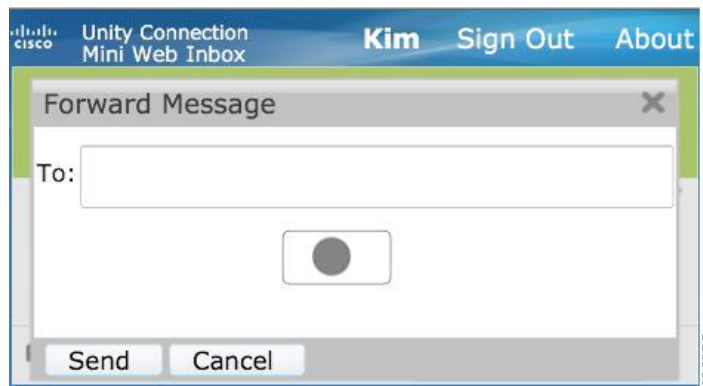


図 6: 転送 (Forward) ]ウィンドウ (モバイルの場合)



ユーザは、メッセージの再生時に選択したオプションに応じて、コンピュータのオプションから録音するか、電話の録音および再生機能を使用して、ボイスメッセージを転送できます。メッセージの転送中にコンピュータ上で[コンピュータ (Computer) ]と[電話 (Phone) ]のオプションを切り替える場合、ユーザは Connection Mini Web Inbox のメインウィンドウに戻って、[コンピュータ (Computer) ]または[電話 (Phone) ]のオプションを選択し直す必要があります。[コンピュータ (Computer) ]または[電話 (Phone) ]のオプションの切り替えは、[メッセージを転送 (Forward Message) ]ウィンドウから実行できません。また、この切り替えは、コンピュータとモバイルでボイスメッセージが再生されていない場合に実行できます。

#### 自動継承のプロパティ

転送メッセージは、元のメッセージのセキュアおよび緊急のプロパティを自動的に継承します。元のメッセージが緊急、セキュア、または緊急かつセキュアであった場合、転送メッセージも同じ種類になります。ユーザは、 Connection Mini Web Inbox からプライベートおよびセキュアのプロパティを編集したり、指定したりすることはできません。また、プライベートメッセージは転送できません。



---

(注) MACOSでの録音は、電話の録音および再生機能を使用した場合に限りサポートされます。コンピュータベースの録音はサポートされていません。

---

## コンピュータの録音機能を使用してボイスメッセージを転送するには

PC版の Connection Mini Web Inbox は、コンピュータのマイクとスピーカー、または他のデフォルトのオーディオデバイスを使用してボイスメッセージを転送する、[コンピュータ (Computer)] オプションをサポートしています。モバイル版の Connection Mini Web Inbox にアクセスしている場合、モバイルベースのミニプレーヤーは電話の録音および再生機能しかサポートしていないため、[コンピュータ (Computer)] オプションを使用できません。

### 手順

---

- ステップ 1** 電子メール通知に記された [転送 (Forward)] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [転送 (Forward)] ボタンをクリックします。[メッセージを転送 (Forward Message)] ウィンドウが開いて [宛先 (To)] テキストフィールドが表示されます。
- (注) [宛先 (To)] フィールドの自動入力機能により、メッセージの転送時に [宛先 (To)] フィールドに検索および追加が可能なユーザが最大 3 人表示されます。
- メッセージのプロパティとともに表示される [件名 (Sub)] フィールドは、バックグラウンドで自動的に入力されます。ユーザが件名を追加または編集することはできません。
- (注) [Ccの追加 (Add CC)] と [Bccの追加 (Add BCC)] のオプションは Connection Mini Web Inbox から利用できないため、これらのオプションを使用する場合、ユーザは Cisco Unity Connection Web Inbox を使用する必要があります。
- ステップ 2** [宛先 (To)] フィールドに、メッセージの転送先の電子メールアドレスを入力します。
- ステップ 3** [記録の開始 (Start Recording)] をクリックします。
- (注) 初めて [録音開始 (Start Recording)] をクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウが表示されます。
- 1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow)] を選択します。
  - 2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで [設定を保存 (Remember)] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] のプロンプトが表示されないようにします。
  - 3 [閉じる (Close)] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウを閉じます。
- ステップ 4** ボイスメッセージを録音し、完了したら [録音停止 (Stop Recording)] をクリックします。録音時間がウィンドウに表示されます。
- (注) ユーザは録音したメッセージを再生することも、必要に応じてメッセージを録音し直すこともできます。以前に録音したメッセージは上書きされます。

**ステップ 5** [送信 (Send)] をクリックしてメッセージを送信します。メッセージの元の件名に「Fw:」を付けて、ボイスメッセージが受信者に送信されます。

---

## 電話の録音および再生機能を使用してボイスメッセージを転送するには

コンピュータとモバイルの両方で利用できる [電話 (Phone)] オプションを使用して、ボイスメッセージを転送できません。

### 手順

---

**ステップ 1** 電子メール通知に記された [転送 (Forward)] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [転送 (Forward)] ボタンをクリックします。[メッセージを転送 (Forward Message)] ウィンドウが開いて [宛先 (To)] テキストフィールドが表示されます。メッセージのプロパティとともに表示される [件名 (Sub)] フィールドは、バックグラウンドで自動的に入力されます。ユーザがこのフィールドを追加または編集することはできません。

(注) [Ccの追加 (Add CC)] と [Bccの追加 (Add BCC)] のオプションは Connection Mini Web Inbox から利用できないため、これらのオプションを使用する場合、ユーザは Cisco Unity Connection Web Inbox を使用する必要があります。

**ステップ 2** [宛先 (To)] フィールドに、メッセージの転送先の電子メールアドレスを入力します。

**ステップ 3** [電話 (Phone)] をクリックし、HTML 通知の外線番号についてユーザごとに行われた設定に応じて、編集可能な番号を入力するか、自動入力された番号を使用します。ここで入力する番号は E.164 に準拠する必要があります。

さらに、一部の番号をブロックする規制ルールが管理者によって設定されていないかどうか確認します。規制ルールの詳細については、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag110.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/administration/guide/9xcucsag110.html) を参照してください。

(注)

- PCA からモバイル番号を編集する権限を管理者から与えられている場合、ユーザは電話番号または内線番号を編集できます。設定の更新の詳細については、『User Guide for the Cisco Unity Connection Messaging Assistant Web Tool』の「Managing Message Notification」の章を参照してください。このドキュメントは、[http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/9x/user/guide/assistant/b\\_9xcucugasst.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/9x/user/guide/assistant/b_9xcucugasst.html) から入手可能です。
- 管理者が設定した電話番号がなく、さらに PCA からモバイル番号を編集する権限がユーザに与えられていない場合は、「コールバックの電話番号が設定されていません。管理者にお問い合わせください。(Callback number has not been assigned. Please contact administrator)」というメッセージが表示されます。

**ステップ 4** [記録の開始 (Start Recording)] をクリックします。

(注) 初めて [録音開始 (Start Recording)] をクリックした場合は、[Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウが表示されます。

- 1 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで、プライバシー設定に対して [許可 (Allow)] を選択します。
- 2 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウで [設定を保存 (Remember)] を選択してこれらのプライバシー設定を記憶させ、再度 [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] のプロンプトが表示されないようにします。
- 3 [閉じる (Close)] をクリックして [Adobe Flash Player 設定 (Adobe Flash Player Settings)] ウィンドウを閉じます。

**ステップ 5** ボイス メッセージを録音し、完了したら [録音停止 (Stop Recording)] をクリックします。録音時間がウィンドウに表示されます。

(注) ユーザは録音したメッセージを再生することも、必要に応じてメッセージを録音し直すこともできます。以前に録音したメッセージは上書きされます。

**ステップ 6** [送信 (Send)] をクリックしてメッセージを送信します。メッセージの元の件名に「Fw:」を付けて、ボイス メッセージが受信者に送信されます。

---

## [未開封にする (Mark Unread)] オプション

Connection Mini Web Inbox では、ユーザは次に示すいずれかのアクションを実行して、すでに開封されているボイスメッセージを未開封にすることができます。

- 電子メール通知に表示されている [未開封にする (Mark Unread)] リンクをクリックします。

- Connection Mini Web Inbox の [未開封にする (Mark Unread) ] ボタンをクリックします。

図 7: [未開封にする (Mark Unread) ]ウィンドウ (コンピュータの場合)

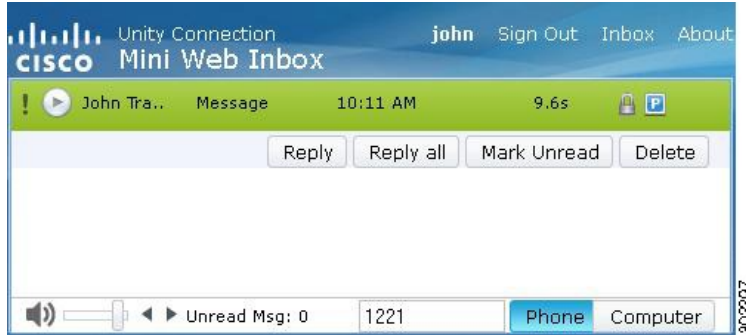


図 8: [未開封にする (Mark Unread) ]ウィンドウ (モバイルの場合)



## ボイスメッセージを未開封にするには

### 手順

電子メール通知に記された [未開封にする (Mark Unread) ] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [未開封にする (Mark Unread) ] ボタンをクリックします。

メッセージに未開封のマークが付けられます。Connection Mini Web Inbox の下部に表示されている未開封のメッセージ数が 1 件増加します。

## [削除 (Delete) ] オプション

Connection Mini Web Inbox では、ユーザは次に示すいずれかのアクションを実行することで、ボイスメッセージを削除できます。

- 電子メール通知に表示されている [削除 (Delete) ] リンクをクリックします。



- Connection Mini Web Inbox の [削除 (Delete) ] ボタンをクリックします。

ボイス メッセージを削除するには、次の手順を実行します。

### 手順

電子メール通知に記された [削除 (Delete) ] リンクをクリックするか、Connection Mini Web Inbox の [削除 (Delete) ] ボタンをクリックします。

管理者が [サービスクラス (Class of Service) ] テンプレートで [削除済みアイテム フォルダに保存せずにメッセージを削除する (Delete Messages Without Saving to Deleted Items Folder) ] メッセージ オプションを設定している場合は、ボイス メッセージを完全に削除するかどうかを尋ねる確認メッセージが表示されます。

上記のメッセージ削除設定を行っていない場合、メッセージは赤色の十字アイコンで削除のマークが付けられ、[削除済み (Deleted) ] フォルダに移されます。ユーザが手動でウィンドウを更新するか、電子メールから通知リンクを再度開くと、[元に戻す (Undelete) ] オプションが表示されます。削除されたボイス メッセージは、Connection Mini Web Inbox の削除済みアイテムフォルダから開くことができます。削除されたメッセージに対して、ユーザは [再生 (Play) ] および [元に戻す (Undelete) ] オプション以外の操作を実行できません。

図 9 : [削除 (Delete) ] ウィンドウ (コンピュータの場合)



図 10 : [削除 (Delete) ] ウィンドウ (モバイルの場合)



## [サインアウト (Sign Out) ]オプション

一度 Connection Mini Web Inbox からサインアウトした後に再度ミニプレーヤーへアクセスするには、電子メール通知にあるミニプレーヤーのリンクをクリックする必要があります。

## Connection Mini Web Inbox でサポートされるメッセージの種類に関する注意事項

Connection Mini Web Inbox では、ボイス メッセージと緊急メッセージがサポートされています。ただし、HTML 通知とミニプレーヤーでは、次の種類のメッセージはサポートされません。

- ディスパッチ メッセージ
- ファクス
- 文字変換
- カレンダーの通知

## 制限事項

### Connection Mini Web Inbox の制限事項

- iPhone でサポートされている録音時間は 210 秒までです。
- 210 秒を超える、たとえば 250 秒のボイス メッセージを録音した場合、ユーザは録音したボイス メッセージを送信できず、「iPhone では最大 210 秒の録音がサポートされます。(Maximum recording of 210 seconds is supported on iPhone.)」という警告メッセージが表示されます。
- ボイス メッセージの再生中に 3 分 59 秒経過すると、ミニプレーヤーの経過表示バーが異常停止します。ただし、ユーザはメッセージをすべて聞くことができます。
- 必ず、必要な SSL 証明書を iPhone にインストールしてください。
- 認証モードが選択されているときに間違った認証クレデンシャルの詳細を入力していた場合は、ブラウザのキャッシュを消去する必要があります。
- ユーザが外線番号と同じモバイル番号を指定していた場合にモバイルで録音すると、モバイルでは[メッセージへの返信 (Reply to Message) ]ウィンドウが最小化されます。[メッセージへの返信 (Reply to Message) ]ウィンドウを再度開いた後でもメッセージを録音できますが、タイマーが実際の録音時間を更新するまでに数秒かかることがあります。
- ユーザが外線番号と同じモバイル番号を指定していた場合にモバイルでメッセージを再生すると、モバイルでは [Mini Web Inbox] ウィンドウが最小化されます。メッセージは通常どおり再生されますが、メッセージの再生中に [Mini Web Inbox] ウィンドウを再度開いた場合、経過表示バーが実際の経過状態を表示するまでに数秒かかることがあります。

- ユーザが外線番号と同じモバイル番号を指定していた場合にモバイルでメッセージを再生すると、モバイルでは [Mini Web Inbox] ウィンドウが最小化されます。メッセージは通常どおり再生されますが、メッセージの再生後に [Mini Web Inbox] ウィンドウを再度開いた場合、経過表示バーは更新されず、メッセージの実際のステータスは表示されません。



**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（[www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



#### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>